

(2) 輸送用機械器具製造業（使用量第2位）

ア 使用量別

平成20年度の条例（化管法の届出対象外の事業所を除く。）の報告事業所は67事業所で、使用量別の事業所数は図7-1のとおりでした。使用量上位5事業所で、当該業種の使用量全体の71%を占めていました。

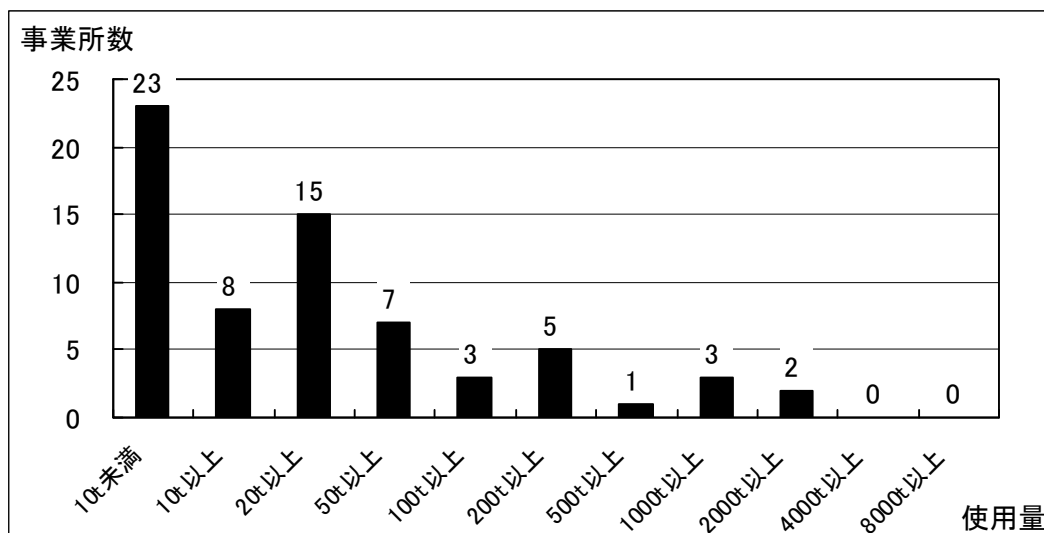


図7-1 使用量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

輸送用機械器具製造業は、条例に基づく報告を行った全事業所の排出量の4.7%を、管理目標（使用量削減目標）では全体の2.9%を占めていました（図7-2、3）。

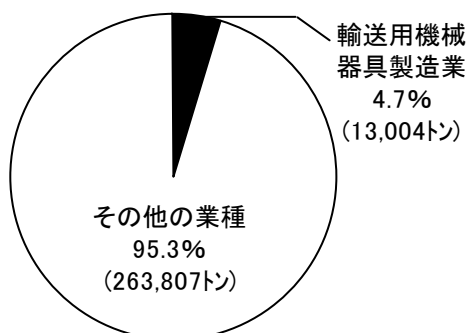


図7-2 使用量
(平成19年度)

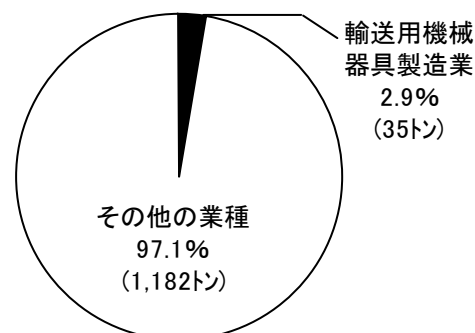


図7-3 使用量削減目標
(平成20年度)

ウ 当該業種の管理目標（使用量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成19年度の管理目標（使用量削減目標）89トンに対し、使用量が1,265トン減少し、目標を達成しました。

平成20年度の管理目標（使用量削減目標）は35トンで、平成19年度使用量13,004トンの0.27%に当たります。

エ 物質別の状況

(7) 使用量の状況

平成19年度の物質別の使用量は、図7-4のとおりでした。使用量上位6物質で、当該業種の使用量全体の87%を占めていました。

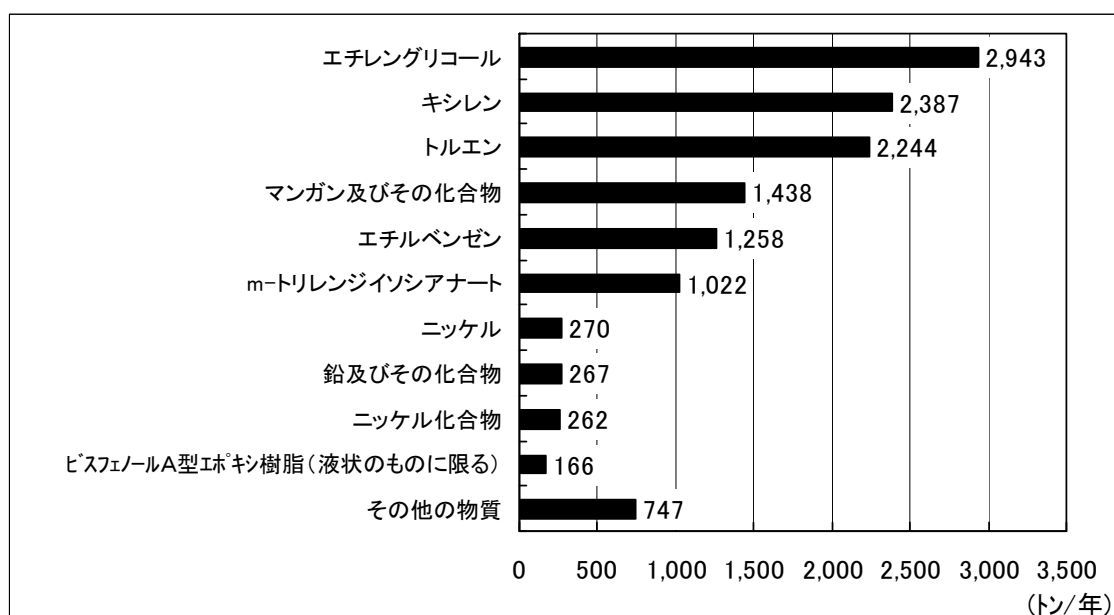


図7-4 物質別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成19年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表7-1のとおりでした。使用量削減目標が最も大きいキシレンやトルエン、エチルベンゼンで目標を達成しましたが、ニッケル化合物では目標を達成しませんでした。

表7-1 平成19年度物質別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

平成19年度物質別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

物質名	H19削減目標	H19削減実績	達成状況
① キシレン	30 トン/年	281トン/年	達成
② トルエン	27 トン/年	371トン/年	達成
③ ニッケル化合物	6.4トン/年	-18トン/年	非達成
④ エチルベンゼン	6.0トン/年	10トン/年	達成
● その他の物質	20 トン/年	621トン/年	達成

(ウ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成20年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図7-5のとおりです。削減目標上位5物質で、当該業種の削減目標全体の80%を占めています。

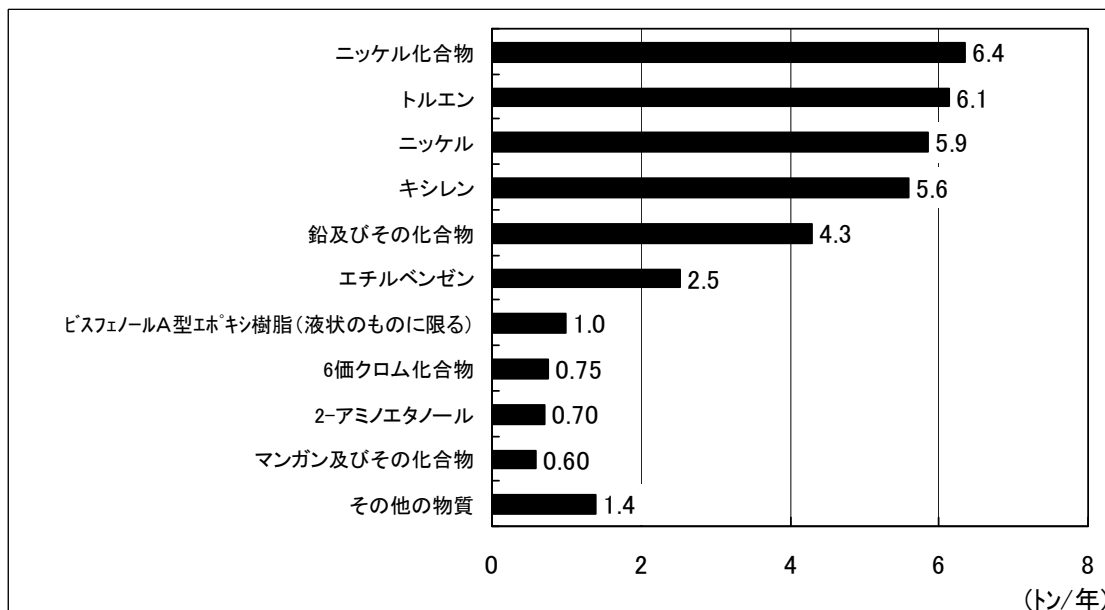


図7-5 物質別管理目標（使用量削減目標）

オ 用途別の状況

(ア) 使用量の状況

平成19年度の用途別の使用量は、図7-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の使用量全体の46%を占めていました。

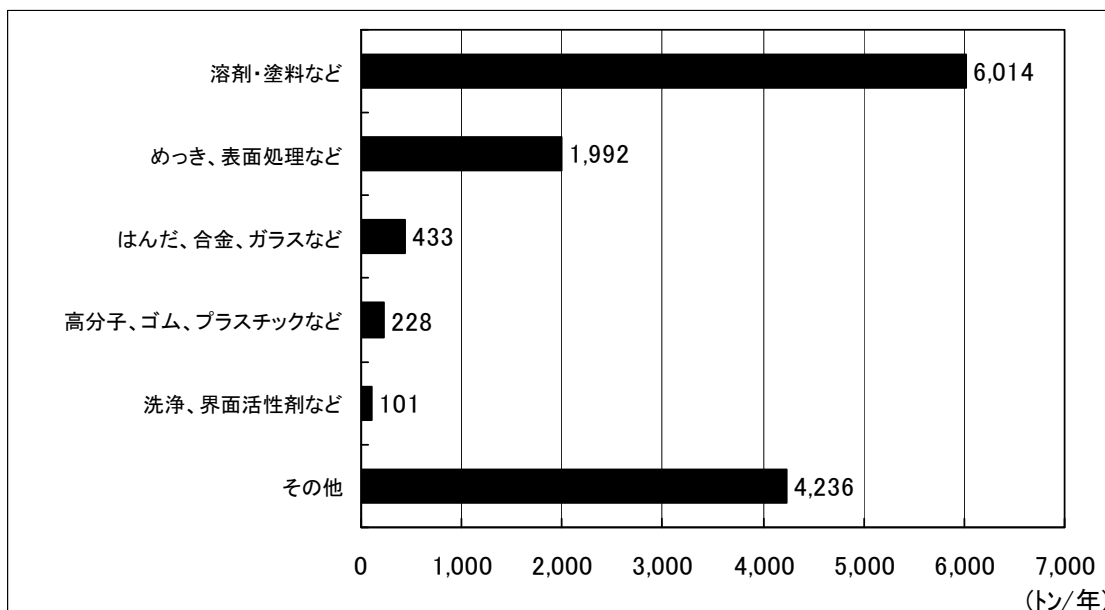


図7-6 用途別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成19年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表7-2のとおりでした。「溶剤、塗料など」、「めっき、表面処理など」、「洗浄、界面活性剤など」及び「はんだ、合金、ガラスなど」で目標を達成しました。

表7-2 平成19年度用途別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

平成19年度用途別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

用途名	H19削減目標	H19削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	61 トン／年	671トン／年	達成
② めっき、表面処理など	14 トン／年	82トン／年	達成
③ 洗浄、界面活性剤など	4.7トン／年	38トン／年	達成
④ はんだ、合金、ガラスなど	3.6トン／年	256トン／年	達成
● その他	6.1トン／年	218トン／年	達成

(ウ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成20年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図7-7のとおりです。削減目標が最も大きい「めっき、表面処理など」が、当該業種の削減目標全体の37%を占めています。

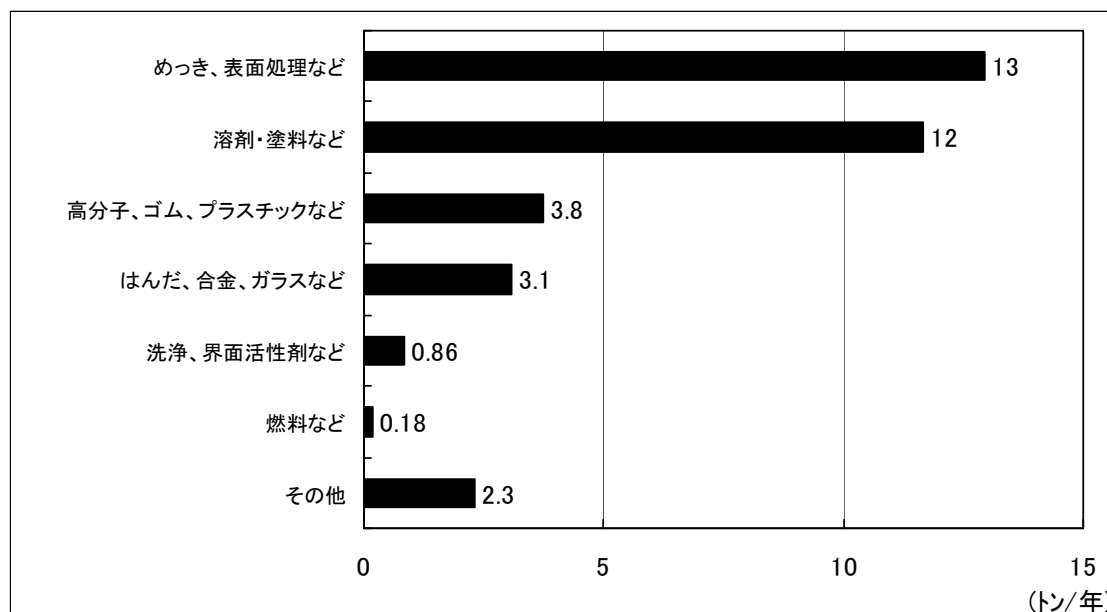


図7-7 用途別管理目標（使用量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成20年度の取組内容別の管理目標（使用量削減目標）は、図7-8のとおりです。「使用量及び使用計画の見直し」による削減が、当該業種の削減目標全体の68%を占めています。

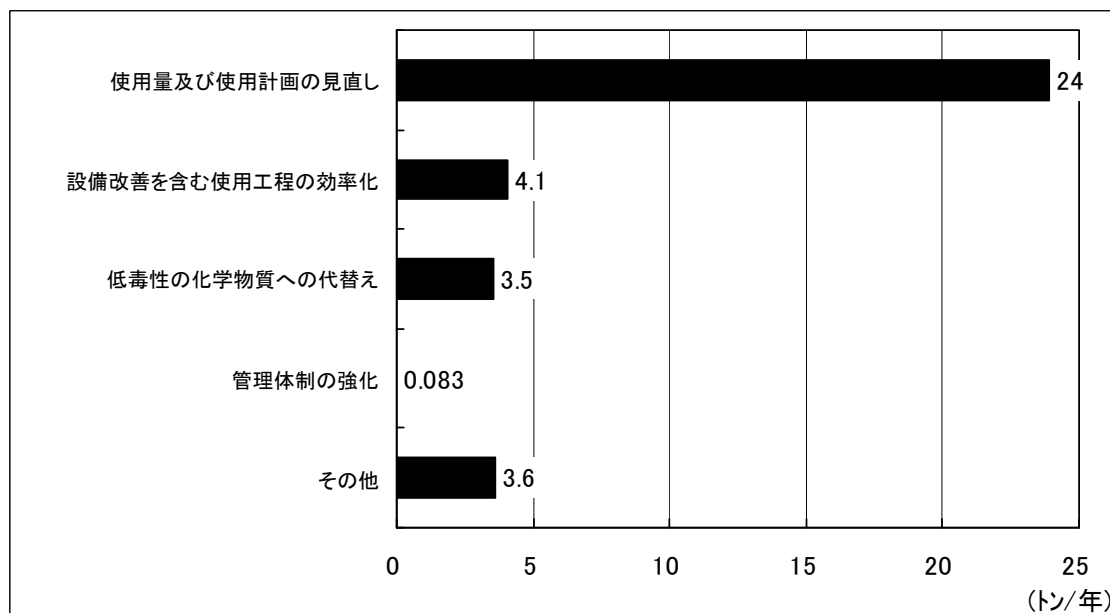


図7-8 取組内容別管理目標（使用量削減目標）